

平成31（令和元）年度 全国学力・学習状況調査 北栄町の概要及び傾向について

令和元年9月9日

北栄町教育委員会

1 実施状況 平成31年4月18日実施

【小学校6年生】

教科等	国語	算数	質問紙
人数 (112)	97/112	97/112	96/112

※未実施の6年生(15名)は、調査実施日にインフルエンザのため欠席。

【中学校3年生】

教科等	国語	算数	英語	質問紙
人数 (146)	140/146	141/146	141/146	142/146

2 教科の概要

(1) 小学校6年生

【国語】

	児童数	問題数	平均正答数	平均正答率
北栄町	97	14	8.5	61
鳥取県(公立)	4,652		8.9	63
全国(公立)	1,028,203		8.9	63.8

【算数】

	児童数	問題数	平均正答数	平均正答率
北栄町	97	14	8.8	63
鳥取県(公立)	4,654		9.2	66
全国(公立)	1,028,177		9.3	66.6

(2) 中学校3年生

【国語】

	生徒数	問題数	平均正答数	平均正答率
北栄町	140	10	7.1	71
鳥取県(公立)	4,530		7.3	73
全国(公立)	938,797		7.3	72.8

【数学】

	生徒数	問題数	平均正答数	平均正答率
北栄町	141	16	9.3	58
鳥取県(公立)	4,531		9.6	60
全国(公立)	938,887		9.6	59.8

【英語】

	生徒数	問題数	平均正答数	平均正答率
北栄町	141	21	11.5	55
鳥取県(公立)	4,529		11.4	54
全国(公立)	938,888		11.8	56.0

3 校種ごとの教科の傾向

(1) 小学校6年生

【国語】・・・14問

- ◆平均正答率・・・北栄町61%、鳥取県63%、全国63.8%
 - ・平均正答率が全国平均以上の問題は 2問
 - ・平均正答率が県平均以上の問題は 2問
 - ・学習指導要領の領域では、「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」の領域で全国平均を上回っている。

- ◆全国平均以上で平均正答率との差が大きかった主な問題
「学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使う(対象)」問題
(北栄63.9%, 全国比 +22.0)
- ◆全国平均未満で平均正答率との差が大きかった主な問題
「目的や意図に応じて、自分の考えの理由を明確にし、まとめて書く」問題
(北栄19.6%, 全国比 -9.2)
「文と文との意味のつながりを考えながら、接続語を使って内容を分けて書く」問題
(北栄39.2%, 全国比 -8.6)
「目的に応じて、文章の内容を的確に押さえ、自分の考えを明確にしながらかく」問題
(北栄71.1%, 全国比 -9.6)
「話し手の意図を捉えながら聞き、話の展開に沿って、自分の理解を確認するための質問をする」問題
(北栄72.2%, 全国比 -9.1)
「目的に応じて、質問を工夫する」問題
(北栄59.8%, 全国比 -7.6)

【国語関係の質問紙】

- 肯定的な回答の割合が全国県平均より低い主なもの
「国語の授業で自分の考えを話したり書いたりするとき、うまく伝わるように理由を示したりするなど、話や文章の組立てを工夫していますか。」
(北栄町56.3% 鳥取県65.5% 全国68.5%)
「国語の授業で学習したことを、普段の生活の中で、話したり聞いたり書いたり読んだりするときに活用しようとしていますか。」
(北栄町67.8% 鳥取県78.1% 全国76.9%)
「国語の授業で文章や資料を読むとき、目的に応じて、必要な語や文を見つけたり、文章や段落どうしの関係を考えたりしながら読んでいますか。」
(北栄町63.5% 鳥取県69.9% 全国71.4%)

【算数】・・・14問

- ◆平均正答率・・・北栄町63%、鳥取県66%、全国66.6%
 - ・平均正答率が全国平均以上の問題は 2問
 - ・平均正答率が県平均以上の問題は 2問
 - ・学習指導要領の領域では、図形の領域で全国平均を上回っている。

- ◆全国平均以上で平均正答率との差が大きかった主な問題
「図形の性質や構成要素に着目し、ほかの図形を構成することができる」問題
(北栄68.0%, 全国比 +7.7)

◆全国平均未満で平均正答率との差が大きかった主な問題

「資料の特徴や傾向を関連づけて、一人当たりの水の使用量の増減を判断、その理由を記述できる」問題 (北栄 37.1%, 全国比 -15.0)

「示された計算の仕方を解釈し、減法の場合を基に、除法に関して成り立つ性質を記述できる」問題 (北栄 23.7%, 全国比 -7.4)

「示された除法の式の意味を理解している」問題 (北栄 40.2%, 全国比 -6.8)

「示された場面において、複数の数量から必要な数量を選び、立式することができる」問題 (北栄 60.8%, 全国比 -7.8)

「場面の状況から、単位量当たりの大きさを基に、求め方と答えを記述し、その結果から判断できる」問題 (北栄 54.6%, 全国比 -8.0)

[算数関係の質問紙]

■肯定的な回答の割合が全国県平均より高い主なもの

「算数の授業で問題の解き方や考え方が分かるようにノートに書いていますか。」 (北栄町 91.7%, 鳥取県 87.6%, 全国 87.0%)

「今回の算数の問題について、言葉や数、式を使って、わけや求め方などを書く問題がありましたが、全ての書く問題を最後まで解答を書こうと努力した」 (北栄町 73.0%, 鳥取県 72.7%, 全国 70.6%)

■肯定的な回答の割合が全国県平均より低い主なもの

「算数の勉強は好き」 (北栄町 63.5%, 鳥取県 63.1%, 全国 68.6%)

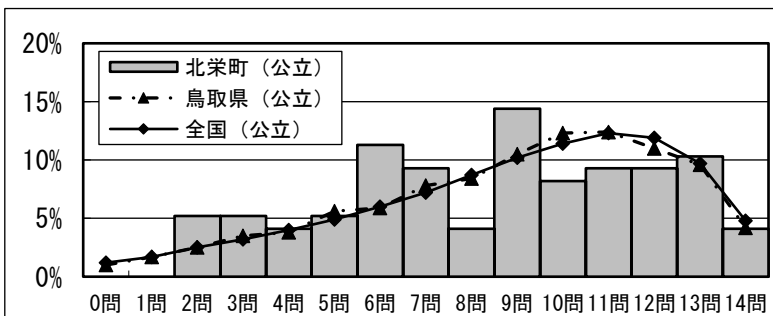
「算数の授業の内容はよく分かる」 (北栄町 88.5%, 鳥取県 93.3%, 全国 93.7%)

「算数の授業で学習したことを、普段の生活の中で活用できないと考えますか。」 (北栄町 70.8%, 鳥取県 73.8%, 全国 76.5%)

「算数の授業で公式やきまりを習うとき、そのわけを理解するようにしている」 (北栄町 78.1%, 鳥取県 83.9%, 全国 84.0%)

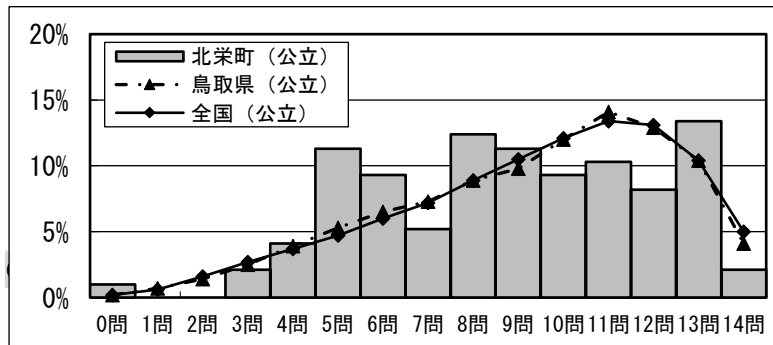
★各教科の正答数分布グラフ

[国語]



○13問 14問正答の児童の割合が県や全国とほぼ同等である。
○基礎基本が定着しつつある。
△上位層が少ない。
△2問から7問までの正答の児童の割合が高い。

[算数]



○13問 14問正答の児童の割合が県や全国とほぼ同等である。
○基礎基本が定着しつつある。
△5問 6問正答の児童の割合が高く、これらの児童を平均値に近づける必要がある。

国語においては、「目的や意図に応じて、自分の考えの理由を明確にし、まとめて書く」問題や「目的に応じて、文章の内容を的確に押さえ、自分の考えを明確にしながら読む」問題に課題が見られました。国語の授業の中で、学ぶ必然性や相手に伝えようとする目的意識をいかに持たせるかが大切になります。単元計画の段階で、取り組みたいと思わせるような導入の工夫と単元のゴールとしてどんな設定をしてどんなものを児童がめざして取り組むのかを明確にしていく必要性があります。その中で、より説得力をもって自分の考えを伝えるために、どんな資料を使って必要な情報を収集し、分かりやすい説明をするためにどんな工夫をしていくか試行錯誤する場面の設定も必要になります。また、自分の考えを書く時でも、キーワードを使って書いたり、説得力ある引用の文を活用したりするなど条件に合った課題に取り組ませることも大切です。

また、算数においては、「資料の特徴や傾向を関連づけて、一人当たりの水の使用量の増減を判断、その理由を記述できる」問題や「場面の状況から、単位量当たりの大きさを基に、求め方と答えを記述し、その結果から判断できる」問題に課題が見られました。グラフや資料の特徴や傾向を読み取るとともに、複数の資料の特徴や傾向を関連づけ、一つの資料からは判断できない事柄についても判断できる力等が必要になってきます。算数の授業の中で、主体的・対話的で深い学びの実現に向け、現在各学校で取り組んでいる授業改善を進め、思考力・判断力・表現力等を高めていくことが大切です。また、過去5年間の調査問題をもとに中部教育局が作成した「活用問題集B-PLAN」等を積極的に活用して授業改善のPDCAサイクルを確立することが必要です。基礎・基本の定着を図り上位層を増やすためにも、授業の「めあて」を明確にして学習の見通しをもたせ、「振り返り」をしっかりと行うことが大切です。また、児童が確実な力を身に付けるために、友だちの考えを聞いてそれを理解し、自分の言葉で説明する場面を保障し、適用問題で確認することも大切です。これまでの調査で明確になった課題や子どもたちのつまづくポイントを分析し、日々の授業の中で取り上げ重点的に指導することで、全体の底上げを図る必要があります。

質問紙調査によると、「あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級会で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていると思いますか」という項目で全国平均を上回っています。しかし、学級での話し合いを生かして協力して成功体験を味わったり、今自分がすべきことを決めて取り組んだりすることまでには至っていません。授業で学習したことを普段の生活に活用していくこと、また学習の中に普段の生活とのつながりについて考えさせることを取り入れていくことが大切だと考えます。その中で、学びの楽しさやできるという満足感・達成感を味わわせていく授業改善を展開していくことが必要です。

(2) 中学3年生

【国語】・・・10問

◆平均正答率・・・北栄町71%、鳥取県73%、全国72.8%

- ・平均正答率が全国平均以上の問題は 2問
- ・平均正答率が県平均以上の問題は 2問
- ・学習指導要領の領域で、全国平均を上回っているのは、「書くこと」で、下回っているのは「話すこと・聞くこと」「読むこと」「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」である。

◆全国平均以上で平均正答率との差が大きかった主な問題

「話し合いでの発言の役割について説明したものとして適切なものを選択する」問題
(北栄 85.0%, 全国比 +4.6)

「広報誌の一部にある情報を用いて、意見文の下書きに「魅力」の具体例を書き加える」問題

(北栄 80.0%, 全国比 +2.2)

◆全国平均未満で平均正答率との差が大きかった主な問題

『日本の文化の中には、海外でも広く知られているものがあります。……第一回は、弁当です。』について説明したものとして適切なものを選択する」問題

(北栄 52.9%, 全国比 -11.0)

[国語関係の質問紙]

■肯定的な回答の割合が全国県平均より高い主なもの

「国語の授業の内容はよく分かりますか」

(北栄町 82.5%、鳥取県 78.4%、全国 77.6%)

■肯定的な回答の割合が全国平均より低いもの

「国語の授業では、目的に応じて、自分の考えを話したり書いたりしていますか」

(北栄町 71.9%、鳥取県 80.1%、全国 77.4%)

[数学]・・・16問

◆平均正答率・・・北栄町 58%、鳥取県 60%、全国 59.8%

・平均正答率が全国平均以上の問題は 5問

・平均正答率が県平均以上の問題は 4問

・学習指導要領の領域で、全国平均を上回っているのは、「資料の活用」で、下回っているのは「数と式」「図形」「関数」である。

◆全国平均以上で平均正答率との差が大きかった主な問題

「2枚の10円硬貨を同時に投げるとき、2枚とも表の出る確率を求める」問題

(北栄 78.0%, 全国比 +5.2)

「説明を読み、 $6n+9$ を $3(2n+3)$ に変形する理由を完成する」問題

(北栄 63.1%, 全国比 +5.7)

◆全国平均未満で平均正答率との差が大きかった主な問題

「証明で用いられている三角形の合同条件を書く」問題

(北栄 69.5%, 全国比 -6.3)

「連続する5つの奇数の和が中央の奇数の5倍になることの説明を完成する」問題

(北栄 53.9%, 全国比 -5.8)

「連続する4つの奇数の和が $4(2n+4)$ で表されたとき、 $2n+4$ はどんな数であるかを選ぶ」問題

(北栄 61.7%, 全国比 -7.9)

[数学関係の質問紙]

■肯定的な回答の割合が全国県平均より高い主なもの

「数学の勉強は大切だと思う」

(北栄町 88.0%、鳥取県 85.8%、全国 84.2%)

「数学の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思うか」

(北栄町 83.8%、鳥取県 79.3%、全国 76.2%)

■肯定的な回答の割合が全国平均より低いもの

「数学の勉強は好きですか」

(北栄町 52.8%、鳥取県 56.0%、全国 57.9%)

[英語]・・・21問

◆平均正答率・・・北栄町 55%、鳥取県 54%、全国 56.0%

・平均正答率が全国平均以上の問題は 6問

・平均正答率が県平均以上の問題は 9問

・学習指導要領の分野で全国平均を上回っているのは、「書くこと」で、下回っているのは

「聞くこと」「読むこと」である。

◆全国平均以上で平均正答率との差が大きかった主な問題

「家ででの会話を聞いて、その内容を最も適切に表している絵を選択する」問題
(北栄 70.2%, 全国比 +8.4)

◆全国平均未満で平均正答率との差が大きかった主な問題

「与えられた情報に基づいて、ある女性を説明する英文を書く」問題
(北栄 41.1%, 全国比 -12.4)

[英語関係の質問紙]

■肯定的な回答の割合が全国県平均より高い主なもの

「英語の授業はよく分かりますか」 (北栄町 70.4%, 全国比 +4.4)

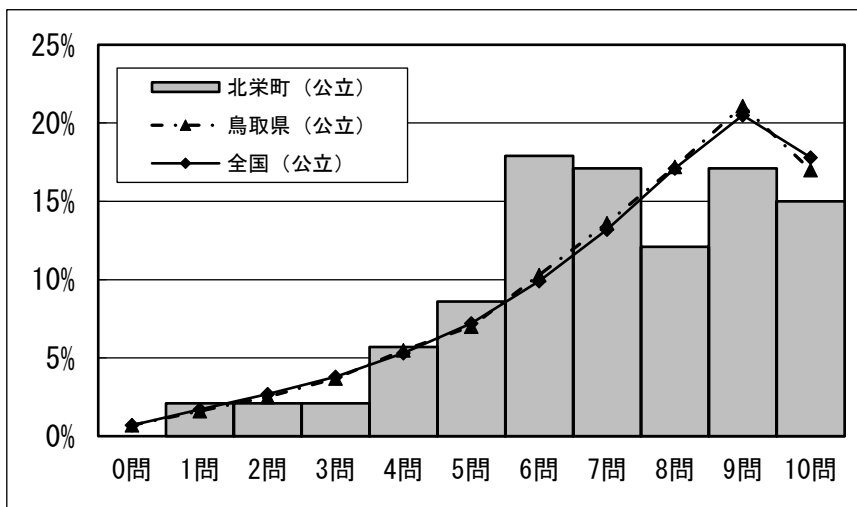
「あなたはこれまで、学校の授業やそのための学習以外で、日常的に英語を使う機会
(地域の人や海外にいる人と英語を話す、英語で手紙や電子メールを書く、英語のテレビやホームページを見る、英会話教室に通うなど)が十分にありましたか」
(北栄町 37.3%, 全国比 +3.5)

■肯定的な回答の割合が全国平均より低いもの

「あなたは将来、積極的に英語を使うような生活をしたり職業についたりしたいと思いますか。」
(北栄町 37.3%, 全国比 -4.0)

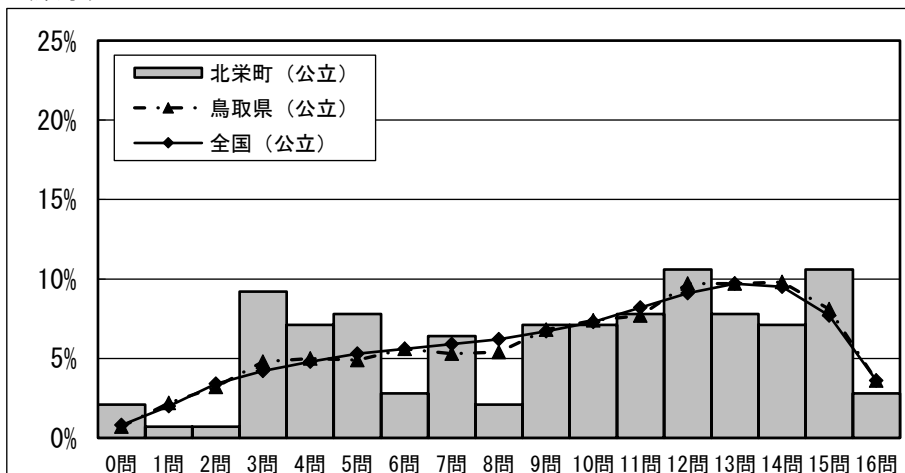
★各教科の正答数分布グラフ

[国語]



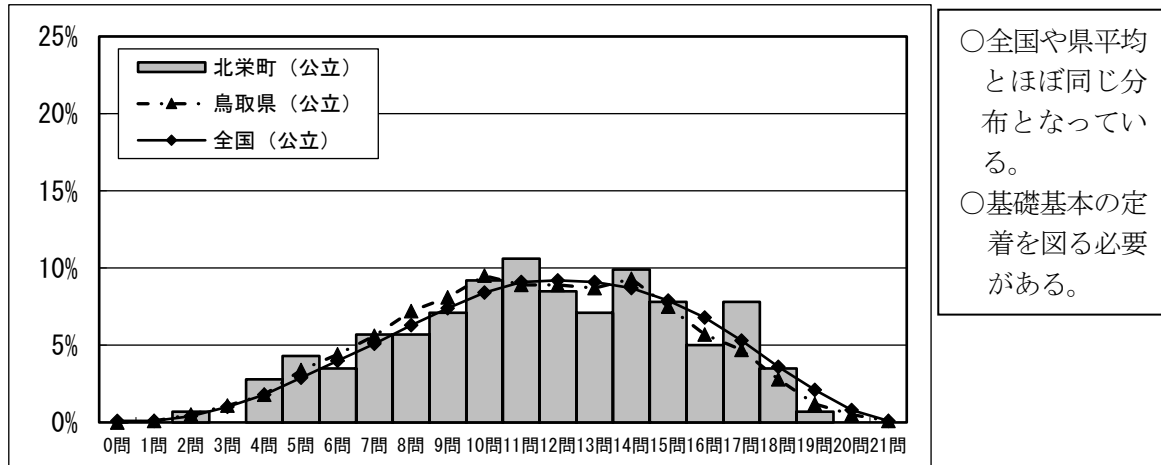
○正答数10問から6問に集中した分布になっている。
○基礎基本が定着しつつある。

[数学]



○上位層が多い。
△個人差が大きい。

〔英語〕



○ 中学校の授業改善に向けて

国語の分布グラフは、全国よりも上位層が少ないもののほぼ同様の形をしており、正答率80%付近を頂点とした分布となっています。

数学の分布グラフは、全国並みに上位層が多いもののグラフが広範囲に分布しています。分布の頂点が16問中12問付近と5問付近の2つあり、個人差が大きいことや上位層と低位層に分かれていることが分かります。

英語の分布グラフでは、全国とほぼ同様の形をしており、極端な個人差がないことや基礎基本が定着しつつあることが分かります。

これらの課題を解決するためには、これまでの調査で明確になった課題や子どもたちのつまづくポイントを分析し、日々の授業の中で取り上げ重点的に指導することで、全体の底上げを図る必要があります。また、各教科の上位層をさらに伸ばしていくために、現在各学校で取り組んでいる主体的・対話的で深い学びの視点による授業改善をさらに進め、学習内容の定着と併せて、思考力・判断力等を高めていくことが大切となります。

質問紙調査によると、「朝食を毎日食べていますか」(肯定的回答 95.1%/全国 93.1%)、「毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか」(同 86.6%/同 78.0%)、「毎日、同じくらいの時刻に起きていますか」(同 96.5%/同 92.8%)という質問に対して、肯定的に回答した生徒は全国と比較して高い傾向が見られ、基本的な生活習慣はおおむね身につけている傾向があります。しかし、「将来の夢や目標を持っていますか」(同 68.4%/同 70.5%)、「難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦していますか」(同 66.2%/同 70.3%)、「家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか」(同 46.5%/同 50.4%)について、肯定的な回答をした生徒の割合は全国と比較して低いという傾向が見られました。本町の生徒は、与えられた課題に対しては、真面目にきちんと取り組めるものの、自ら考えて予習・復習を計画的に行っている生徒は全国と比べて少ない傾向があると思われます。授業につながる宿題、自主学習などの取組は各学校で進めているところですが、学校と家庭の連携を意識した授業改善に取り組むことが大切です。

4 児童生徒質問紙調査の概要 ※番号は、質問番号

【小学校】

※ △はマイナスを示す

番号	質問事項	北栄	県	全国	全国比
1	朝食を毎日食べていますか	97.9	96.1	95.3	2.6
2	毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか	77.1	82.3	81.4	△4.3
3	毎日、同じくらいの時刻に起きていますか	90.6	91.8	91.6	△1.0
5	自分には、よいところがあると思いますか	81.3	81.7	81.2	0.1
6	先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか	79.2	89.1	86.1	△6.9
8	将来の夢や目標を持っていますか	79.2	82.2	83.8	△4.6
13	学校の規則を守っていますか	88.6	92.6	92.3	△3.7
15	いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか	95.8	97.3	97.1	△1.3
16	人の役に立つ人間になりたいと思いますか	89.6	96.1	95.2	△5.6
17	家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか	72.9	69.1	71.5	1.4
37	国語の勉強は好きですか	62.5	65.6	64.2	△1.7
38	国語の勉強は大切だと思いますか	86.5	93.2	93.0	△6.5
39	国語の授業の内容はよく分かりますか	85.4	85.1	84.9	0.5
40	国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	85.4	92.4	91.2	△5.8
46	数学の勉強は好きですか	63.5	63.1	68.6	△5.1
47	数学の勉強は大切だと思いますか	88.5	93.3	93.7	△5.2
48	数学の授業の内容はよく分かりますか	81.2	79.2	83.5	2.3
49	数学の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	90.6	93.0	92.5	△1.9

生活習慣・学習習慣

自己有用感

規範意識

学習に関する興味・関心等

【中学校】

番号	質問事項	北栄	県	全国	全国比
1	朝食を毎日食べていますか	95.1	94.8	93.1	2.0
2	毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか	86.6	80.5	78.0	8.6
3	毎日、同じくらいの時刻に起きていますか	96.5	93.9	92.8	3.7
5	自分には、よいところがあると思いますか	76.1	74.7	74.1	2.0
6	先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか	85.9	84.3	81.5	4.4
8	将来の夢や目標を持っていますか	68.4	70.0	70.5	△2.1
13	学校の規則を守っていますか	94.4	96.1	96.2	△1.8
15	いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか	97.2	95.6	95.1	1.5
16	人の役に立つ人間になりたいと思いますか	95.8	95.3	94.3	1.5
17	家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか	46.5	51.2	50.4	△3.9
40	国語の勉強は好きですか	57.0	63.3	61.7	4.7
41	国語の勉強は大切だと思いますか	87.3	91.7	91.0	3.7
42	国語の授業の内容はよく分かりますか	82.4	78.4	77.6	4.8
43	国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	83.8	89.7	88.0	△4.2
49	数学の勉強は好きですか	52.8	56.0	57.9	△5.1
50	数学の勉強は大切だと思いますか	88.0	85.8	84.2	3.8
51	数学の授業の内容はよく分かりますか	73.2	71.2	73.9	△0.7
52	数学の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	83.8	79.3	76.2	7.6
54	英語の勉強は好きですか	57.1	56.7	56.0	1.1
55	英語の勉強は大切だと思いますか	85.9	84.5	85.4	0.5
56	英語の授業はよく分かりますか	70.4	65.5	66.0	4.4
57	英語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	88.0	84.1	85.4	2.6

生活習慣・学習習慣

自己有用感

規範意識

学習に関する興味・関心等